

1 感染症の脅威から市民を守り、 新たな日常への転換を進めていくまちづくり

新型コロナウイルス感染症の相談や検査ができる体制を維持するとともに、事業の継続、経済活動の支援やデジタル化の推進といった取り組みを進めます。

新型コロナウイルス感染症対策を強化

ワクチンの接種 95億200万円 新規

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防するためのワクチン接種を実施。国からの供給量に合わせ、医療従事者や重症化リスクが高い、高齢者などから順次接種を進める予定です。



医療対策室の運営 11億5,100万円

感染症対策をより円滑に進めるため、保健所の医療対策室の体制を強化します。

相談や検査の体制を維持 29億400万円

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口や、検体の採取を行うPCR検査センターを引き続き運営。また、感染した方などを、病院や宿泊療養施設などへ移送する体制も維持します。

定期的な検査を実施 5億9,500万円 新規

重症化リスクの高い方が暮らす高齢者施設などの職員に対し、PCR検査を定期的に行うことで、施設での感染拡大を予防します。

事業の継続・経済活動を支援

中小企業への融資

896億2,200万円 拡充

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業を対象に、新たな融資制度を作ります。



宿泊施設への支援

11億1,400万円 新規

宿泊施設でテレワークをしながら滞在する方の受け入れや感染症対策の推進のための費用を補助。また、誘客の取り組みにかかる費用も補助します。

※3/15から受け付け中。予算額に達し次第終了。最新情報は市ホームページでご確認ください。

デジタル化の推進と市民サービスの向上

マイナンバーカードの普及促進

11億5,400万円 拡充

マイナンバーカードセンターを都心部に開設し、カードの交付などの手続きを総合的に受け付けるほか、商業施設や公共施設などに出張して申請を受け付けます。

学校でのICT*などの利活用 11億2,700万円 拡充

小中学校で、タブレット端末を1人1台使って授業ができる環境を整備します。

※情報通信技術

行政手続きのオンライン化などを推進

1億8,700万円 新規

インターネットでできる手続きを増やすほか、行政事務センターを開設し、一部の業務を委託して事務を効率化します。



予算から見る 令和3年度 札幌のまちづくり



4月から市がお金をどのように使うのかをまとめた、令和3年度の予算が完成しました。この特集では、予算の規模や具体的な取り組みを通して、市がどのようなまちづくりを進めるのかを見ていきます。

詳細 財政課 ☎211-2212

予算とは、市の1年の収入と支出の計画のことです

収入 (歳入) 皆さんからの税金、国や北海道から交付されるお金、公共施設の利用料など

支出 (歳出) 福祉や教育、道路や公園の整備、除排雪にかかる費用など

大きく3種類に分けてお金を管理しています

一般会計 1兆1,140億円

福祉や教育など、基本的な事業を管理する会計

特別会計 3,749億円

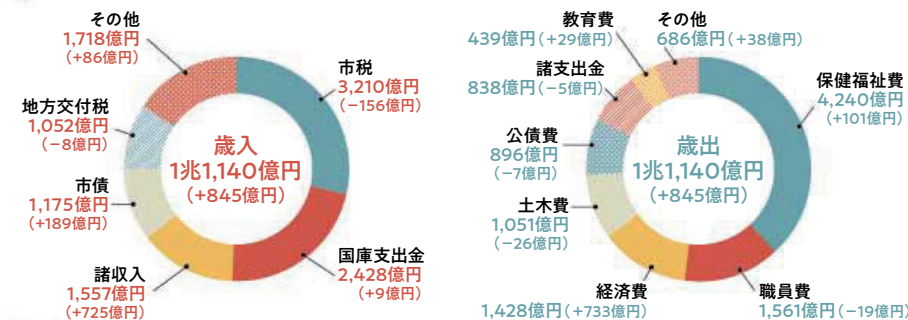
国民健康保険や介護保険など、一般会計と区別した管理が必要な会計

企業会計 2,677億円

地下鉄や水道など、利用料金の収入で運営している事業の会計

一般会計の内訳を紹介します

※()内は前年度比。計数ごとに四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります



歳入 (前年度比)

- ・新型コロナウイルス対応支援資金の増加などで、諸収入が725億円増加
- ・臨時財政対策債の増加などで、市債が189億円増加
- ・感染症の影響などによる個人・法人市民税の減少などで、市税が156億円減少 など

歳出 (前年度比)

- ・新型コロナウイルス対応支援資金の増加などで、経済費が733億円増加
- ・感染症の予防対策などで、保健福祉費が101億円増加 など

次のページから、主な取り組みを3つの柱に分けて見ていきます

本年度の予算は前年度予算に当たる令和3年第1回定例市議会でも可決した補正予算と一体的に編成した予算のため、次のページからは補正予算の金額も含めて記載しています。

新型コロナウイルス感染症へのこれまでの対応

市では、令和元年度～令和3年度に、累計4,663億円を投入して対策を実施しています。

これまでの主な対策

- 新型コロナウイルス感染症で入院する方の医療費の負担
- 特別定額給付金の支給
- 集中対策期間中の営業時間短縮要請、緊急事態宣言による休業要請などに応じた事業者への協力支援金の支給
- 救急患者などの受け入れを行う医療機関での院内感染の防止 など

③ 魅力活力にあふれ、 困難を乗り越えて成長を続けるまちづくり

民間投資を活用した都心のリニューアルや、環境に優しい施設の整備などを進め、街の魅力と活力の向上を目指します。

魅力ある街のリニューアル

札幌駅交流拠点の検討

9億9,500万円

2030年度末を予定している北海道新幹線の札幌開業を見据えて、札幌駅周辺の再開発や南口駅前広場などの再整備に向けた検討を進めます。

都心周辺の再開発を推進

55億7,600万円

民間ビルの建築費用などを補助し、再開発を促進。例えば、札幌駅前通と狸小路商店街に面する南2西3南西地区では、エレベーターで地上と地下街をつないでバリアフリー化するほか、屋上庭園などのにぎわい空間の整備を進めています。

▶2023年4月に工事が終わる予定の南2西3南西地区。他に北3東11周辺地区、北8西1地区でも再開発を進めている



オリンピック・パラリンピックへの取り組み

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催

8億1,300万円

札幌でのマラソン・競歩・サッカーが、安全・安心に実施できるよう、関係機関と連携して新型コロナウイルス感染症への対策を実施。また、ボランティアによるおもてなしや都心部でのパブリックビューイングなどを行います。

冬季オリンピック・パラリンピックの招致

3億5,200万円

2030年大会の札幌招致に向けて大会計画を更新するほか、1972年の札幌オリンピックから50周年を記念する事業など、招致への機運を高める取り組みも行います。

経済を活性化する取り組み

企業立地を促進 7億2,200万円 拡充

本社機能の札幌移転などへの補助を続けるほか、個人事業主や複数の企業で共用して働ける場所を整備する費用なども補助します。

環境に優しいまちづくりを推進

(仮称)動物愛護センターの整備

4,100万円

動物の保護管理や愛護教育などの充実・強化を図る施設を2023年度完成に向けて設計。市有施設で初めてのZEB Ready®を目指します。

※標準的に建てた場合に比べて全体のエネルギー消費量を年間50%以下まで削減した建物

安心して暮らせる、魅力的な街を目指して

市では、新型コロナウイルス感染症対策をはじめとして、誰もが安心して生活でき、経済を回復させるためのさまざまな取り組みを進めています。力を合わせて困難を乗り越え、より良い街をつくっていきましょう。



② 子どもを生き育てやすく、 誰もが安心して暮らせる、やさしいまちづくり

子育てする環境の整備や、バリアフリー化の推進など、子どもたちが健康に育ち、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる取り組みを進めます。

子どもを生き育てる方の負担を軽減

子ども医療費の助成対象を拡大

47億4,300万円 拡充

これまで小学3年以下としていた通院医療費の助成対象を、小学6年まで拡大します。



不妊治療費の助成を拡充

5億6,900万円 拡充

不妊治療費の助成に当たり、所得制限をなくすほか、助成額の上限を1回15万円などから30万円(一部治療は10万円)に拡大。不妊に悩む方の治療を支援します。

誰もが暮らしやすい環境を整備

介護サービスの提供体制を強化

9億7,400万円 新規

介護施設が職員宿舎を整備する費用や、介護ロボット、ICTを導入する費用などを補助します。

バリアフリー化を推進 3,100万円 新規

飲食店や診療所といった、2,000㎡未満の身近な民間施設をバリアフリー化する改修費用を補助。障がいのある方なども安心して暮らせる環境を整えます。



学び・育ちの環境や相談体制の充実

保育施設の定員を拡大 48億5,000万円

私立保育所などの整備にかかる費用の補助を継続し、定員を1,801人増やします。

公立夜間中学の開校準備 4,600万円

さまざまな事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方などが学べる、公立夜間中学の来年4月の開校に向けた準備を進めます。

さまざまな困難を抱える若年女性を支援

1,200万円 新規

民間支援団体と連携し、SNSを使った相談支援や安心して相談できる居場所の確保などを実施します。

安心・安全な 冬の道路を確保

217億200万円

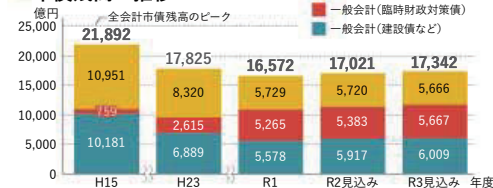


天気や道路の状況に応じた除排雪を引き続き実施。また、新川融雪槽の処理能力を高めるほか、ICTを活用して現在2人で行う除雪車での作業を1人でもできるようにするなど、働き手が減っても除雪体制を維持できるような取り組みを進めます。

市債の状況は？

本来国が負担するお金を市が一時的に肩代わりする臨時財政対策債が増えていることなどにより、市の借金である市債の残高は前年度よりも増える見込みです。引き続き、将来に過度な負担を残さないよう、事業費の精査や効率的な事業の執行などにより、市債残高の抑制に努めています。

市債残高の推移



※計数ごとに四捨五入しているため合計が一致しないことがあります